

平成29年度北海道体育大会兼

第72回国民体育大会空手道競技北海道予選の要項 一部変更について（太文字部分）

9 競技上の規定及び方法

競技は、(公財)全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 組手競技

① トーナメント方式とする。

② 組手競技は、危険防止のため(公財)全日本空手道連盟検定の安全具を装着すること。

(拳サポーター [赤・青]・ニューメンホー (V、VI、VII)・セフティーカップ [女性は除く])

安全具について追加

- ・(公財)全日本空手道連盟検定の安全具、ボディプロテクター、インステップガード・シンガード [赤・青] を着用すること。
- ・WKF公認のボディプロテクター、インステップガード・シンガード [赤・青] の使用も可とする。
- ・少年男子・女子組手については、高体連指定のボディプロテクター並びにインステップガード、シンガード [白] を着用すること。
- ・マウスピースを使用する場合は透明もしくは無色のものとする。短く改造して競技中に口腔より容易に脱落するようなものは使用不可とする。

③ 削除

第72回本大会より、組手競技においてインステップガード・シンガードの着用が義務づけになったために上記のように道予選についても変更いたします。